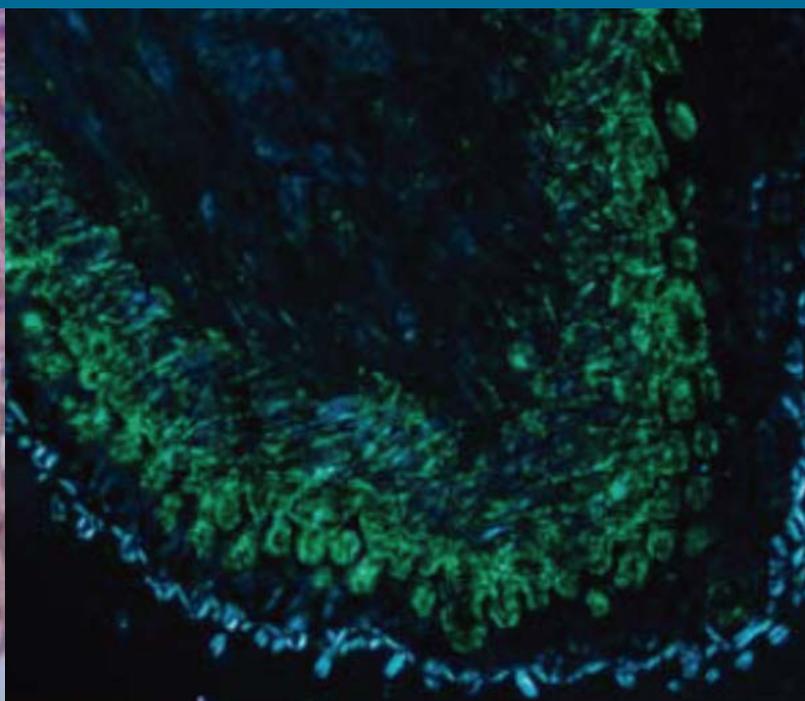
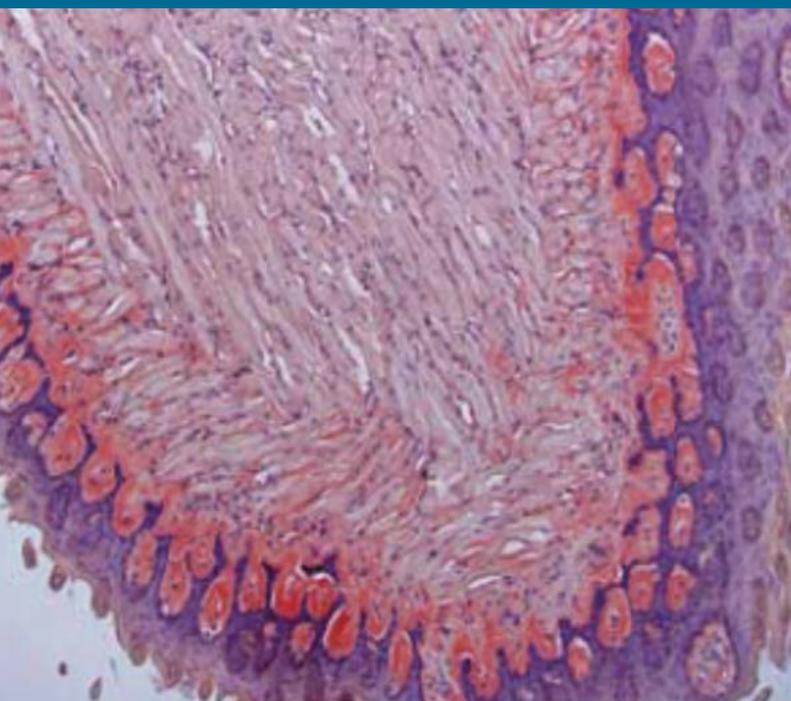


アミロイドーシスとはなんだろう？

分子構造～病態の理解から

画期的診断～治療法を探る



6th Annual Meeting of Japan Amyloidosis Research Society

第6回 日本アミロイドーシス研究会学術集会

開催日 2018年8月25日(土)

会場 信州大学医学部附属病院 長野県松本市旭3-1-1

大会長 樋口 京一 信州大学医学系研究科加齢生物学教室
信州大学バイオメディカル研究所神経難病学部門

！ 宿泊をご予定の方は
お早めにご予約を

会期は、セイジ・オザワ松本フェスティバルなどのイベントの会期中のため、宿泊予約の混雑が予想されます。

■演題募集／参加申込 2月15日(木) より受付開始！

【演題募集】～ 4月27日まで

【参加募集】～ 7月15日まで

お申し込みは **web** から 

<http://www.amyloidosis.jp/jars6/>



学術集会事務局 信州大学医学系研究科疾患予防医科学系加齢生物学教室

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 Tel: 0263-37-2693

E-mail: agebiogm@shinshu-u.ac.jp

第6回日本アミロイドーシス研究会学術集会 開催にあたって



大会長 **樋口 京一**

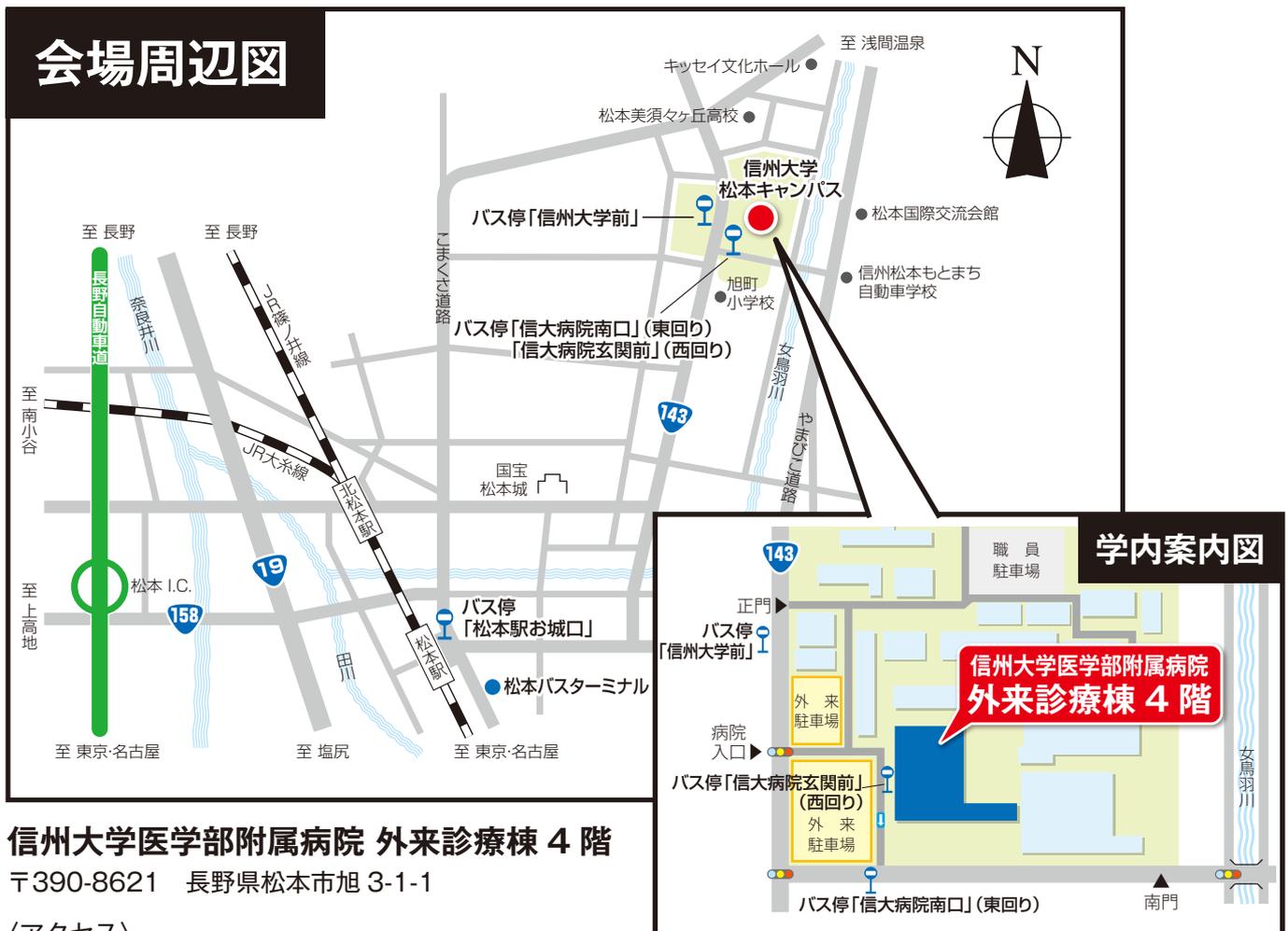
信州大学医学系研究科加齢生物学教室
信州大学バイオメディカル研究所神経難病学部門

この度、2018年8月25日(土)に信州大学医学部附属病院におきまして第6回日本アミロイドーシス研究会学術集会を開催させて頂くことになりました。「アミロイドーシスとはなんだろう? 分子構造～病態の理解から画期的診断～治療法を探る」というテーマで、アミロイドーシスの基礎・臨床研究や診療・治療の最近の進歩を幅広く学び、その克服をめざして討論を行いたいと思います。

今回は本学術集会としては初めて基礎研究者である私が担当させて頂くことになりました。臨床の立場から信州大学の第三内科の先生方にご援助いただき、プログラム委員会によって企画された3つのシンポジウムの一つにはアミロイドーシスの伝播現象を取り上げ、また画期的な治療法や診断法について国内外の研究者とともに、最新の知見についてご議論頂きます。また学術集会の前日(24日)には、信州大学バイオメディカル研究所との共催で外国からの研究者と信州大学の研究者によるミニ国際シンポジウムを開催いたします。アミロイドーシスの専門家はもとより、アミロイドーシスに興味をお持ちの方々にとっても、アミロイドーシス学の基礎から臨床まで最新情報をまとめて勉強できる、またとない機会を提供できるように努める所存です。

是非とも、多数の皆様にも、清涼な信州松本にご参集いただき、活発な交流をしていただけることを、心よりお待ちしております。

会場案内



信州大学医学部附属病院 外来診療棟 4階

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

〈アクセス〉

- JR松本駅お城口(東口)を出て右前方、松本バスターミナルからのりば1「信大横田循環線」バス、または「信大經由浅間温泉行」バス乗車 → 「信州大学前」バス下車
- 松本駅前にある「松本駅お城口(3番のりば)」バス停から「北市内線」バス(西回り・東回り どちらも可)乗車 → 「信大病院南口」バス下車(東回り) または「信大病院玄関前」バス下車(西回り)

■ 駐車場について(自家用車でお越しの場合) 外来駐車場をご利用ください。(駐車料金：1日200円) ※受付時にお申し出ください。駐車券を引渡いたします。